

県知事コメント②

令和2年4月16日(木)

本日、新たに8名の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。これで県内の感染者の数は94名となりました。

新たな患者は、20代男性2名、40代女性2名、50代女性1名、60代男性3名で、このうち6名は陽性患者との接触が確認されています。

先週末の時点で48例でしたが、わずか一週間で2倍へと増加しております。

このような状況において、感染症指定医療機関等の病床だけでは患者を受け入れることが困難となっていることから、軽症患者については、宿泊療養とする体制へと移行し、重症者に対応可能な医療体制を確保する必要があります。

県では、重症な患者等を受け入れる入院病床を確保するため、症状がない、症状が軽快するなど入院治療が必要ない方々の療養を行うための宿泊施設を確保し、軽症者の方を受け入れる体制整備を進めてきたところであり、明日より運用を開始する運びとなりました。

当該施設の概要につきまして、宿泊施設は東横イン那覇旭橋駅前、収容規模は当面50名程度を想定しております。施設の安全管理については、感染症の専門家の方々にも加わっていただき、十分に対策を講じておりますので、ご安心していただきますようお願いいたします。

ご協力をいただきましたホテル関係者の皆様には、心より感謝申し上げます。

先ほど、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方の大変悲しい報告をさせて頂きましたが、これ以上の感染拡大を食い止めるため、更なる医療提供体制の強化を含めた新型コロナウイ

ルス感染症対策に全力で取り組んでまいります。

県民の皆様に改めてのお願いですが、沖縄県内での今後の感染拡大を抑えるためには、この1～2週間が大変重要な時期です。県民の皆さまにおかれましては、『おうちにいよう！家で過ごそう stay home！』を合い言葉に不要不急の外出を自粛して下さい。今は、人に会うことを控えていただくことが大事です。特に「密閉空間」「密集場所」「密接場面」になりやすい会食や飲み会等への参加は厳に慎んでいただき、新型コロナウイルスを他人に「うつさない」、自分自身が「うつらない」、そして県内の医療体制を多数の患者の発生によって「つぶさない」ことを徹底することを引き続きお願いいたします。